

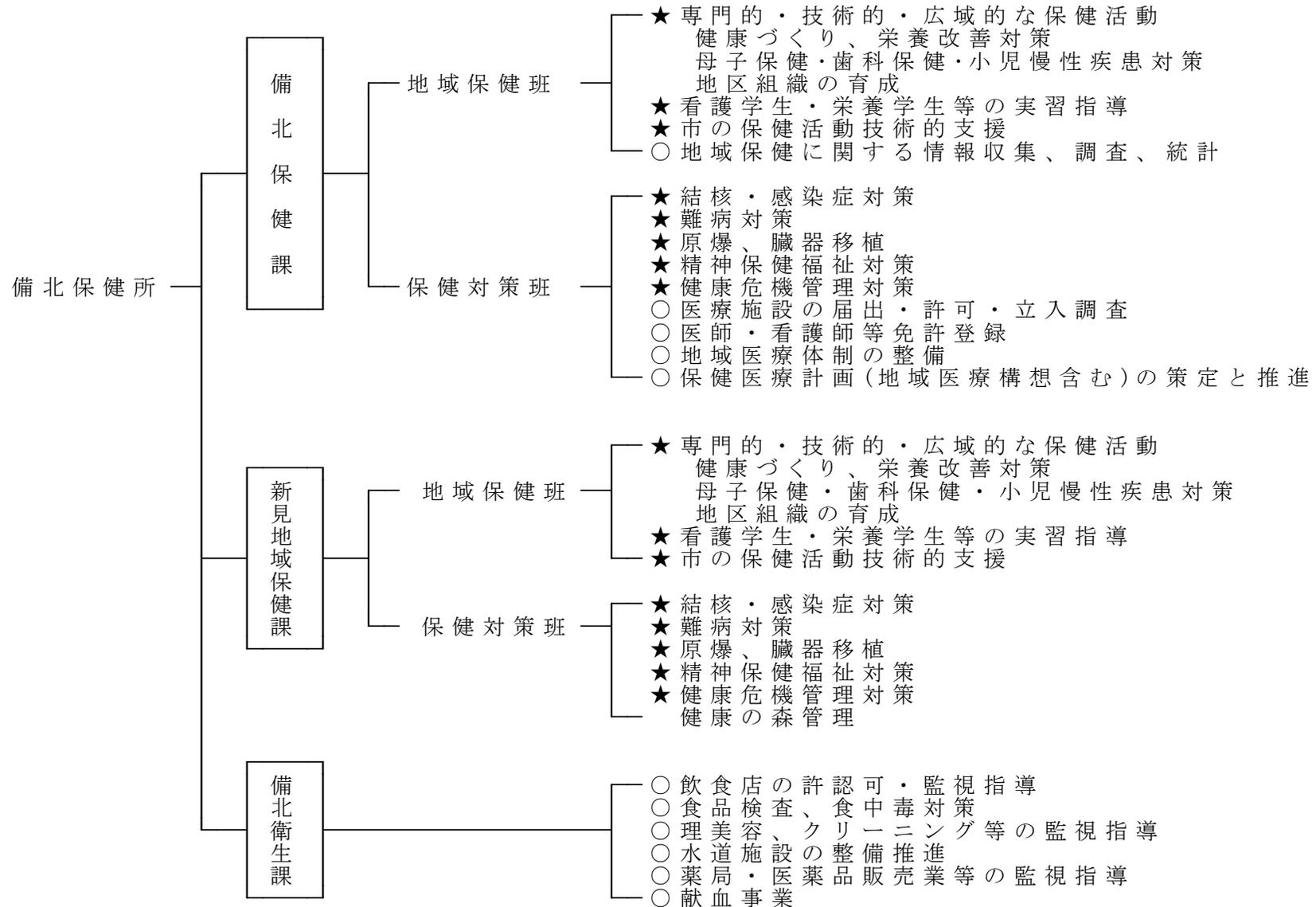
令和5年度 備北保健所運営協議会資料

令和5年11月27日（月）
岡山県備北保健所

目 次

○備北保健所の組織	3
○管内概況	4
人口及び人口動態	5
医療機関及び保健関係施設	18
保健関係従事者	23
○重点施策	24
1 地域における医療提供体制の整備 (地域包括ケアシステムの推進)	30
2 心と体の健康づくりの推進	38
3 子ども・子育て支援の充実強化 (切れ目のない母子保健の推進)	51
4 生活衛生及び医薬安全対策の推進等	57

備北保健所の組織



注 1 ★印は、備北・地域保健課が各々の管轄の事業を実施している。
○印は、備北保健課・衛生課が備北管内の事業を実施している。

管内の概況

備北保健所管内は、岡山県北西部に位置する高梁市と新見市を管轄する。

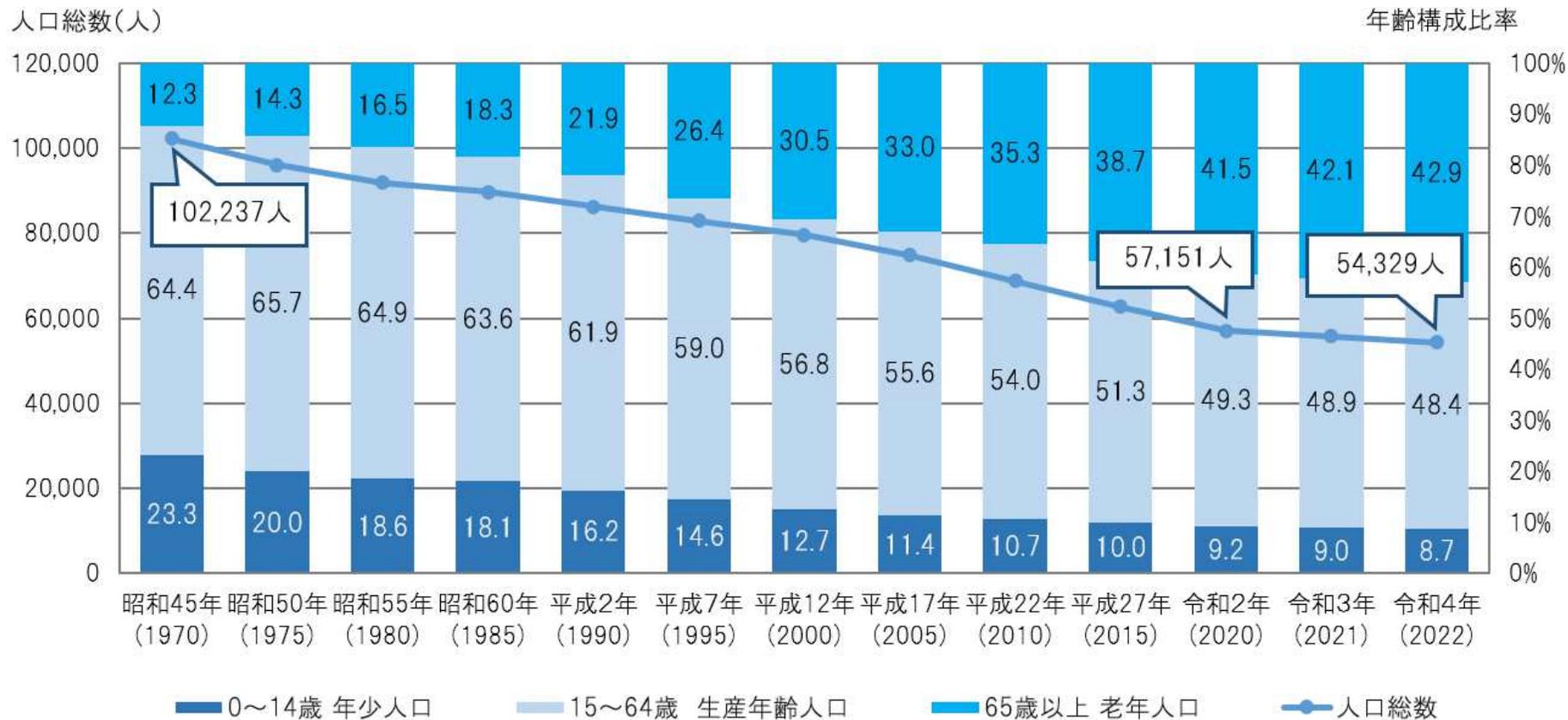
管内の総面積は1,340.28km²（県面積の18.8%）で、総面積の中でも林野の占める割合が84.3%と非常に高くなっている。

一帯は中国山地と吉備高原に囲まれる自然豊かな地域で、県内三大河川の一つである高梁川が、北部山間を源に管内中央部を南下している。

農業が主な産業で、人口減少による過疎化が徐々に進んでいる。



(1)管内の人口推移及び年齢構成

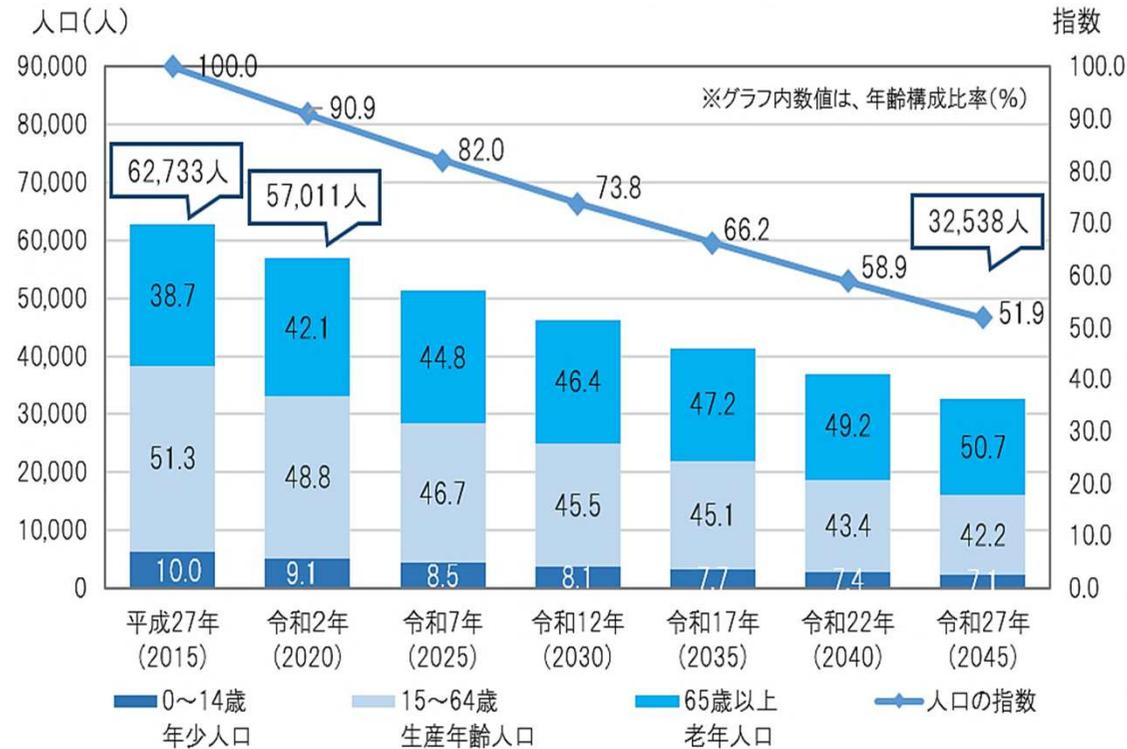


資料：総務省統計局「国勢調査」、岡山県統計分析課「岡山県毎月流動人口調査」

(注) 人口総数は、年齢不詳を含んでいるため年齢別人口の計とは合致しない。

(注) 年齢構成比率は、分母から年齢不詳を除いて算出している。

(2)管内の将来推計人口及び指数(平成27(2015)年を100とした場合)



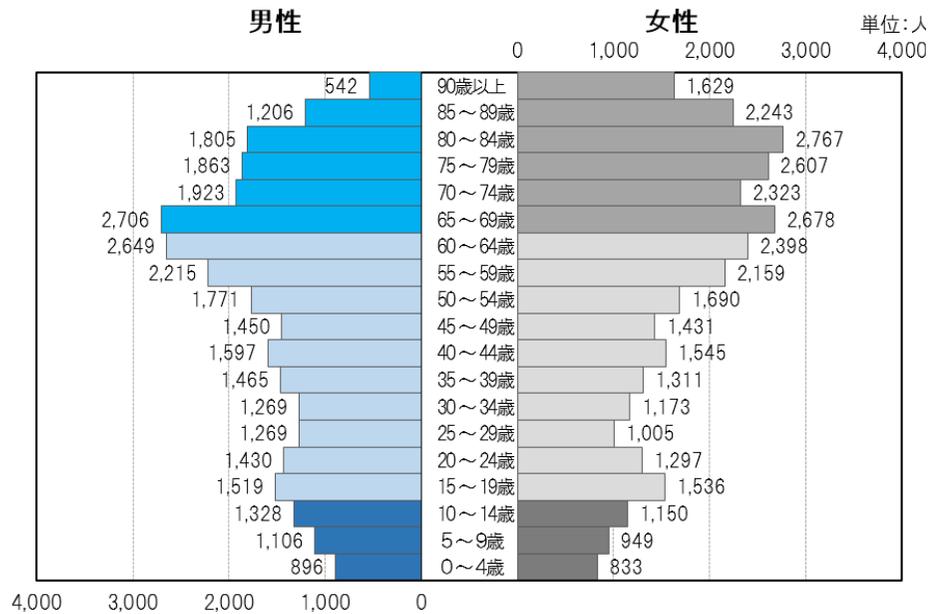
資料：総務省統計局「国勢調査」

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別推計人口」(平成30(2018)年3月推計)

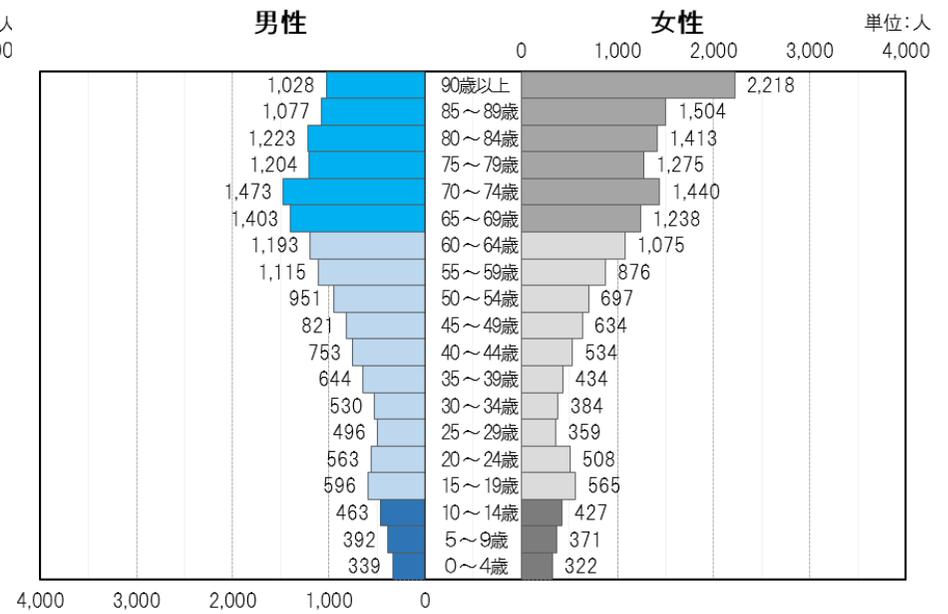
(注)平成27(2015)年の人口は、国勢調査の年齢・国籍・配偶関係の不詳を補完した参考表の数値を用いているため、国勢調査の年齢別人口の数値とは合致しない。

(3)管内の人口ピラミッド

平成27(2015)年 管内の人口ピラミッド

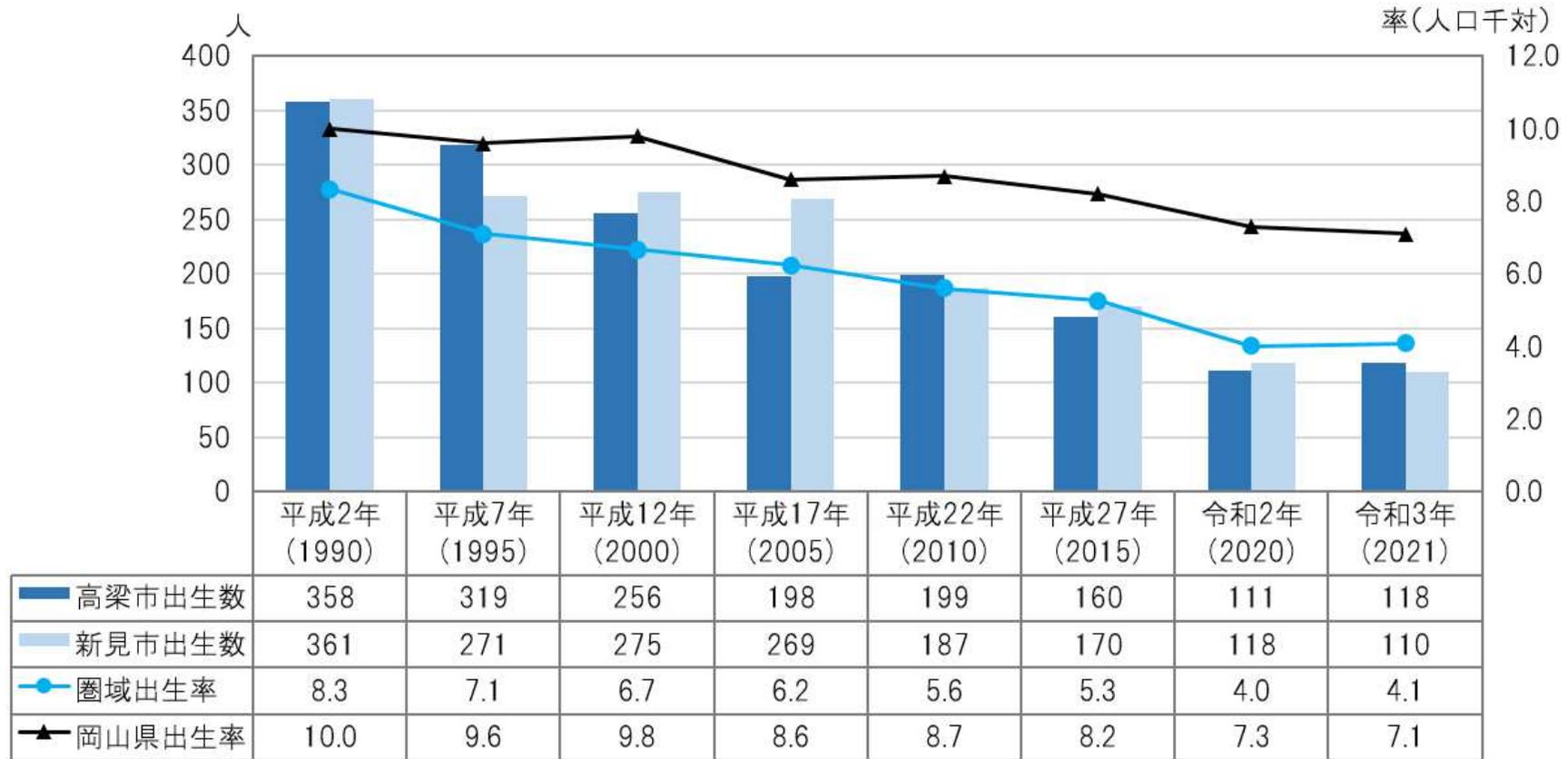


令和27(2045)年 管内の人口ピラミッド



(資料：総務省統計局「平成27(2015)年国勢調査」
 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別人口」(平成30(2018)年3月推計))

(4) 出生数及び出生率の推移



資料：厚生労働省「人口動態統計」

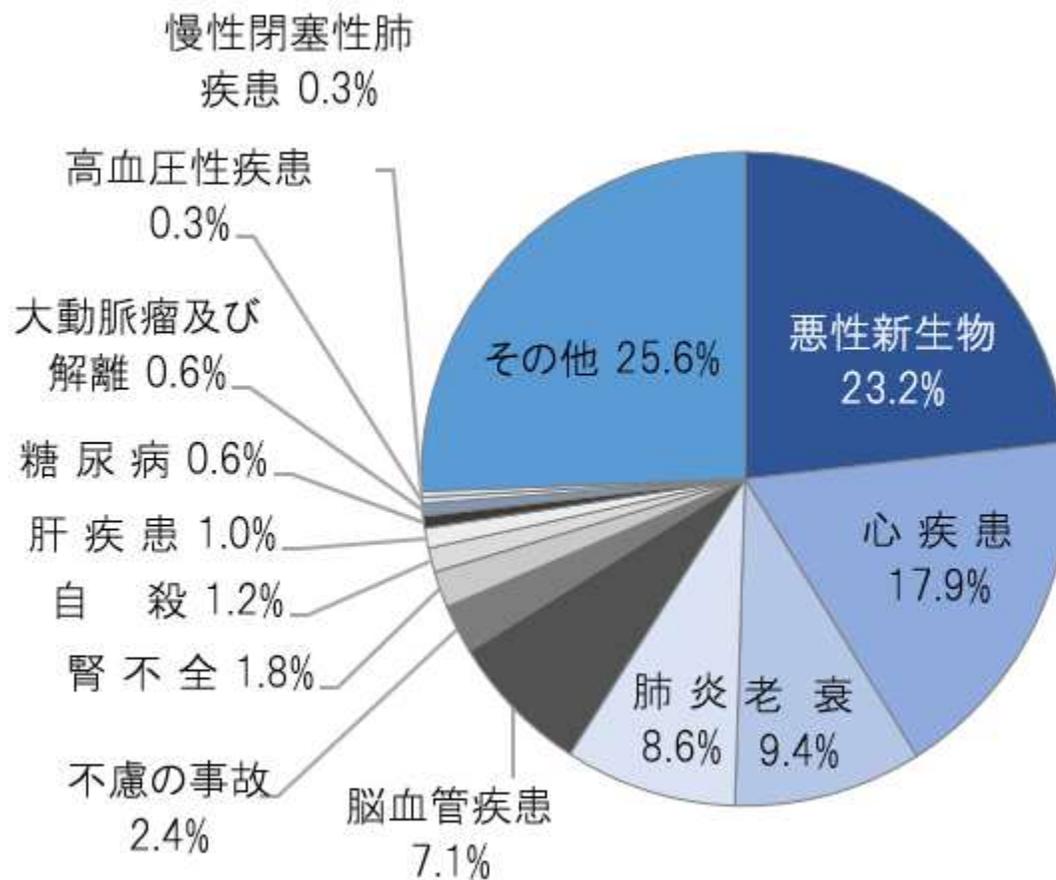
(5) 死亡数及び死亡率の推移



資料：厚生労働省「人口動態統計」

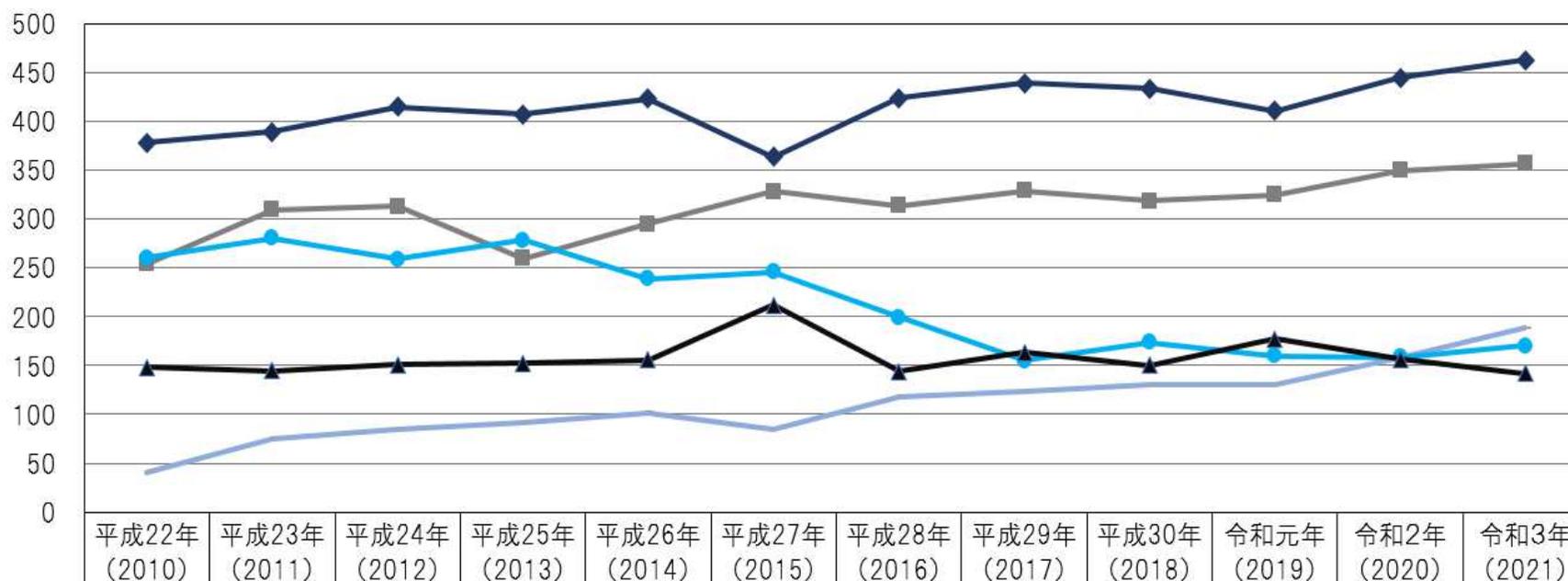
(6)管内の主な死因別割合

令和3年・死亡数1,111人



資料：厚生労働省「令和3年人口動態統計」

(7)管内の主な死因の年次推移(人口10万対)

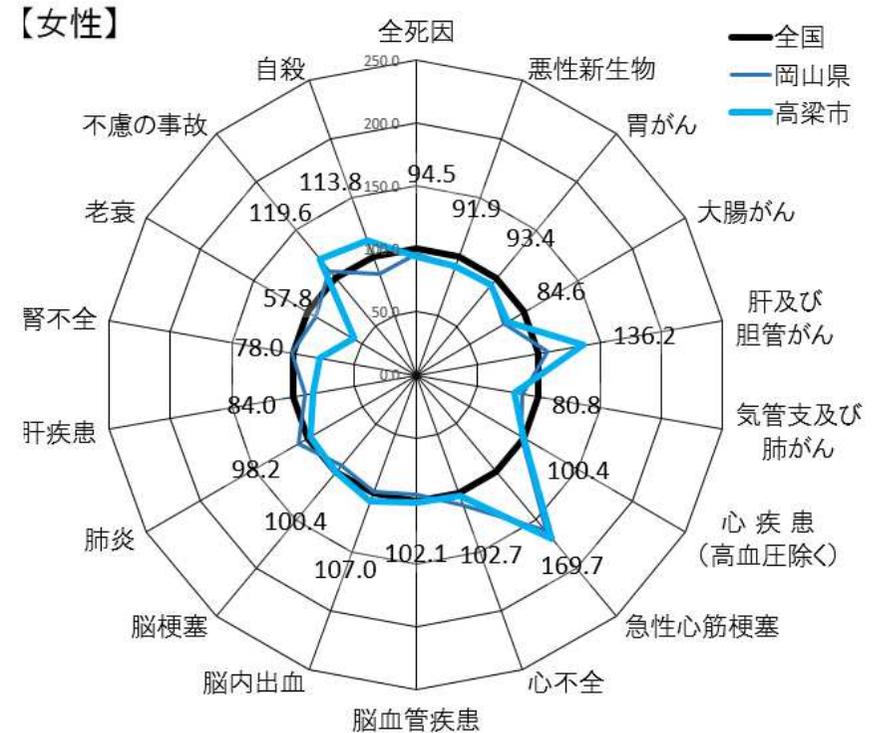
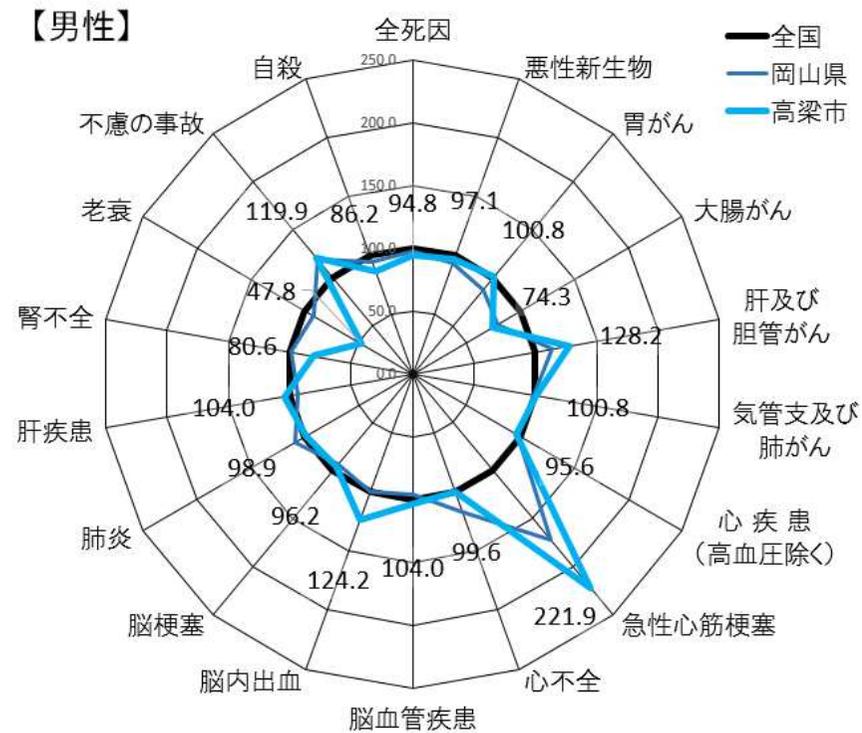


◆ 悪性新生物	378	389	415	407	423	363	424	439	433	411	445	462
■ 心疾患	254	310	313	260	295	328	314	329	319	325	350	357
— 老衰	41	75	85	91	102	84	118	124	130	131	158	188
● 肺炎	260	280	259	278	239	245	199	155	174	160	158	170
▲ 脳血管疾患	148	144	151	152	156	212	144	163	150	177	156	142

資料：厚生労働省「人口動態統計」

(8)標準化死亡比 (SMR) 高梁市

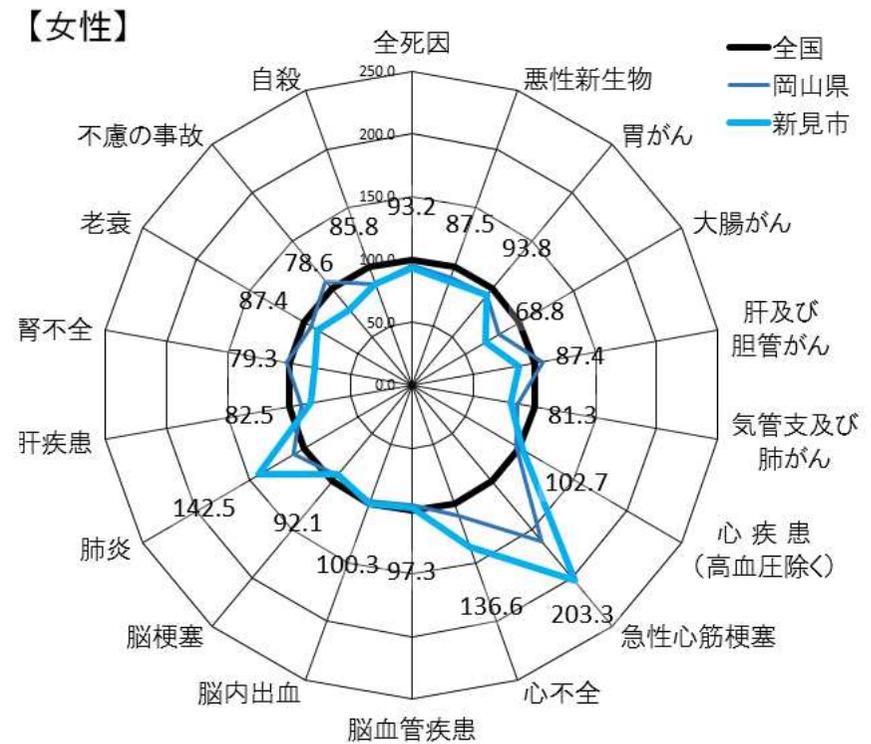
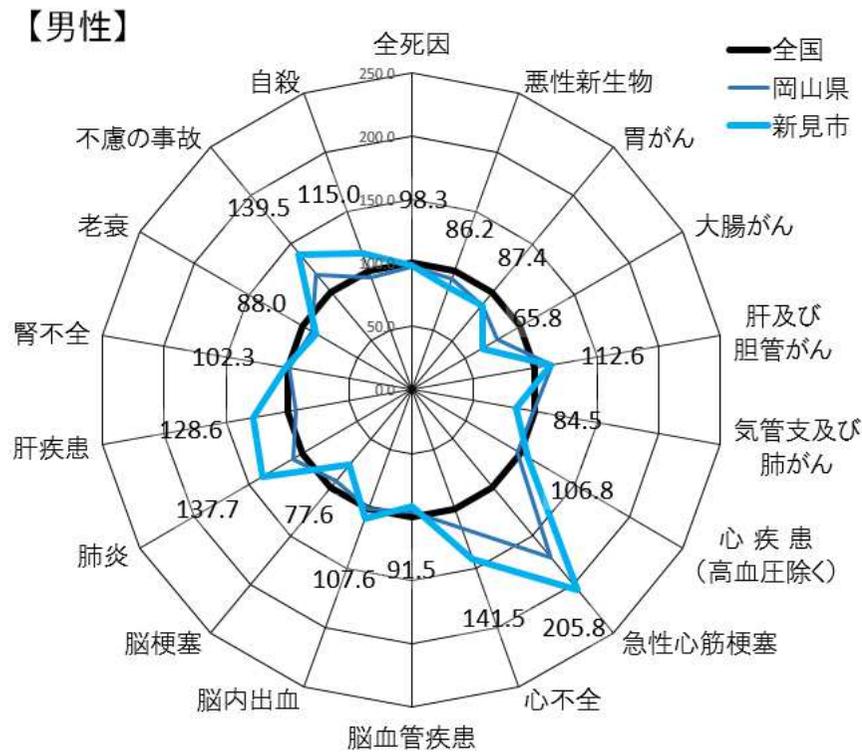
平成25(2013)年～29(2017)年 疾病別SMR ※SMR：人口構成の違いによる死亡率を補正、全国を100とする



資料：厚生労働省「人口動態統計」

(8)標準化死亡比 (SMR) 新見市

平成25(2013)年～29(2017)年 疾病別SMR ※SMR：人口構成の違いによる死亡率を補正、全国を100とする



資料：厚生労働省「人口動態統計」

(9) 乳児死亡数及び乳児死亡率の推移



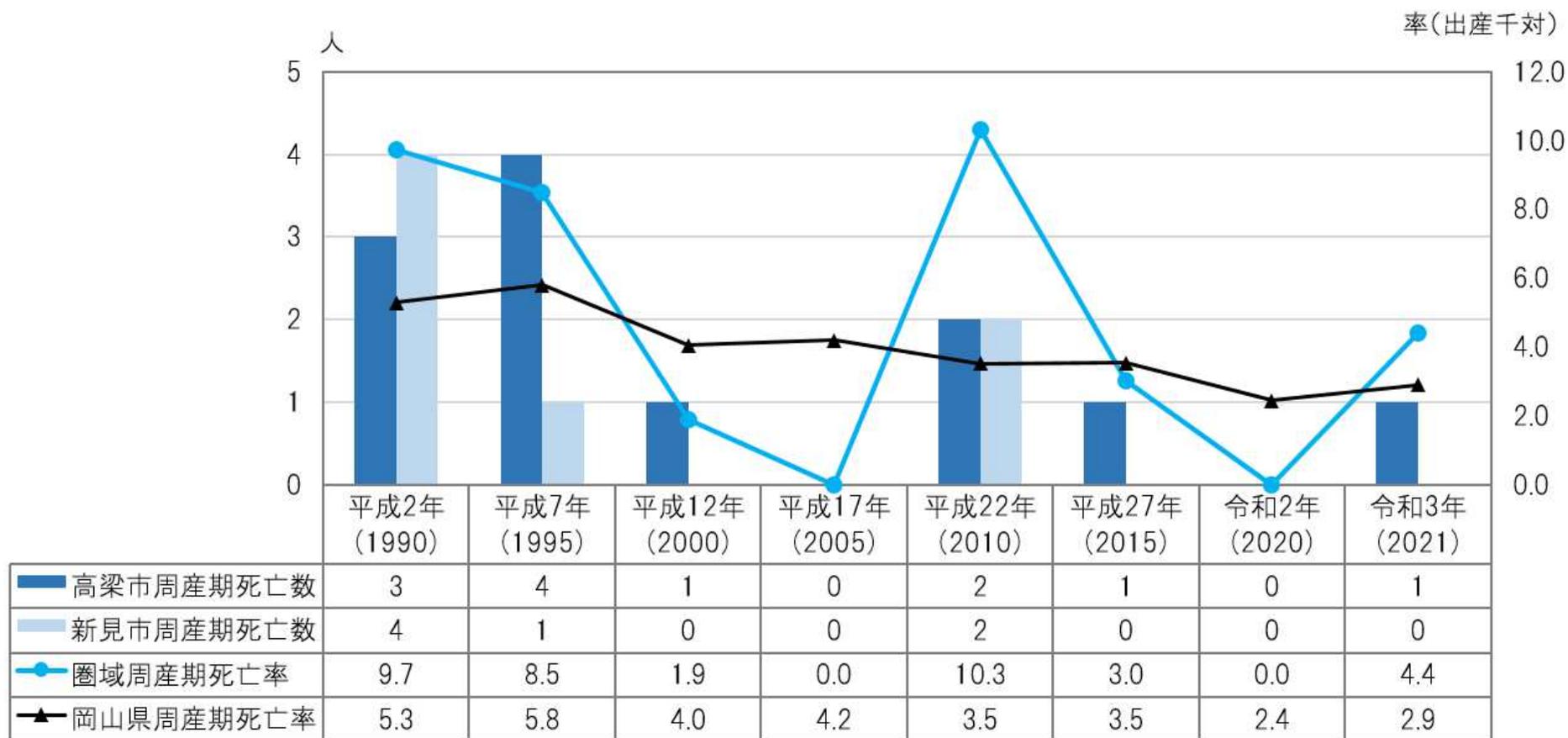
資料：厚生労働省「人口動態統計」

(10)死産数及び死産率の推移



資料：厚生労働省「人口動態統計」

(11) 周産期死亡数及び周産期死亡率の推移



資料：厚生労働省「人口動態統計」

(12)参考：令和3年人口動態総覧

	人口	人口動態										婚姻 件数	離婚 件数
		出生数	(再掲 2,500g 未満)	死亡数	自然 増減数	乳児 死亡	新生児 死亡	周産期 死亡	死産	死因			
										自然	人工		
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	件	件	
高梁市	28,320	118	7	550	△ 432	1	1	1	4	2	2	60	29
新見市	27,473	110	14	561	△ 451	0	0	0	3	0	3	71	31
備北保健所 計	55,793	228	21	1,111	△ 883	1	1	1	7	2	5	131	60
岡山県	1,875,759	13,107	1,191	22,857	△ 9,750	20	9	38	251	113	138	7,399	2,781

資料：岡山県統計分析課「岡山県毎月流動人口調査」（令和3(2021)年10月1日時点）
厚生労働省「令和3(2021)年人口動態統計」

	世帯 総数	一般世帯	世帯総数に占める割合	
			うち 65歳以上の高齢 単身者世帯	うち 高齢者夫婦世帯
			世帯	%
高梁市	12,886	12,838	16.9	15.5
新見市	11,324	11,287	16.6	17.1
備北保健所 計	24,210	24,125	16.8	16.2
岡山県	801,409	799,611	11.8	12.9

資料：総務省統計局「令和2(2020)年国勢調査」
高齢者夫婦世帯は、夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯

(13)管内の医療機関・保健関係施設等の状況

(令和5(2023)年4月1日現在)

		高梁市	新見市	計
病院		4(うち精神科1)	4	8(うち精神科1)
(再掲)	在宅療養支援病院	1	1	2
一般診療所※		21	22(うち休止1)	43(うち休止1)
(再掲)	へき地診療所	9	11(うち休止1)	20(うち休止1)
(再掲)	有床診療所	2(1施設は休床中)	2	4(1施設は休床中)
(再掲)	在宅療養支援診療所	4	2	6
歯科診療所		15(うち休止1)	11(うち休止1)	26(うち休止2)
	在宅療養支援歯科診療所	4	4	8
休日夜間診療所		-	1	1
薬局		10	11	21
(再掲)	保険調剤薬局	10	11	21
(再掲)	在宅患者訪問薬剤管理 指導届出薬局※	9	4	13
訪問看護ステーション		5	3	8
地域包括支援センター		1(3支所)	1	2(3支所)

資料：備北保健所

(注) 「一般診療所」は施設内診療所を除く。また、「(再掲)在宅患者訪問薬剤管理指導届出薬局」には、在宅可薬局を含む。

(14)管内医療機関の診療科目

(令和2(2020)年10月1日現在)

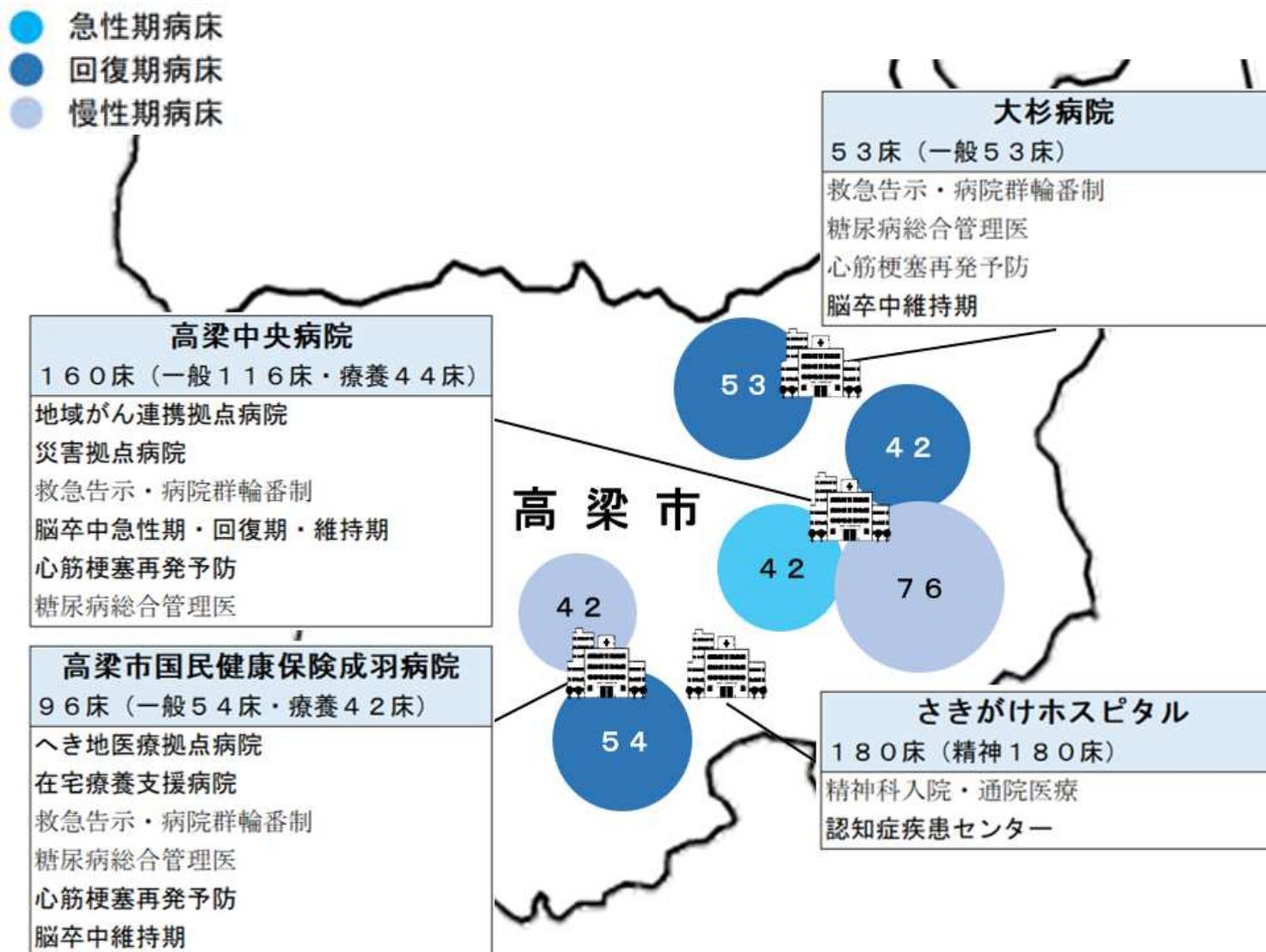
	病院	診療所	計
総数	8	61	69
内科	7	55	62
呼吸器内科	2	1	3
循環器内科	5	1	6
消化器内科 (胃腸内科)	2	2	4
腎臓内科	1	-	1
脳神経内科	1	1	2
糖尿病内科 (代謝内科)	4	-	4
血液内科	2	-	2
皮膚科	4	2	6
リウマチ科	2	2	4
小児科	2	13	15
精神科	2	3	5
心療内科	2	1	3
外科	6	9	15
呼吸器外科	1	-	1

	病院	診療所	計
乳腺外科	2	-	2
消化器外科(胃腸外科)	2	-	2
泌尿器科	3	-	3
肛門外科	1	-	1
脳神経外科	3	1	4
整形外科	5	2	7
形成外科	2	-	2
眼科	3	3	6
耳鼻いんこう科	3	2	5
産婦人科	-	2	2
婦人科	2	1	3
リハビリテーション科	5	3	8
放射線科	5	2	7
麻酔科	1	-	1
歯科	1	2	3
矯正歯科	-	1	1

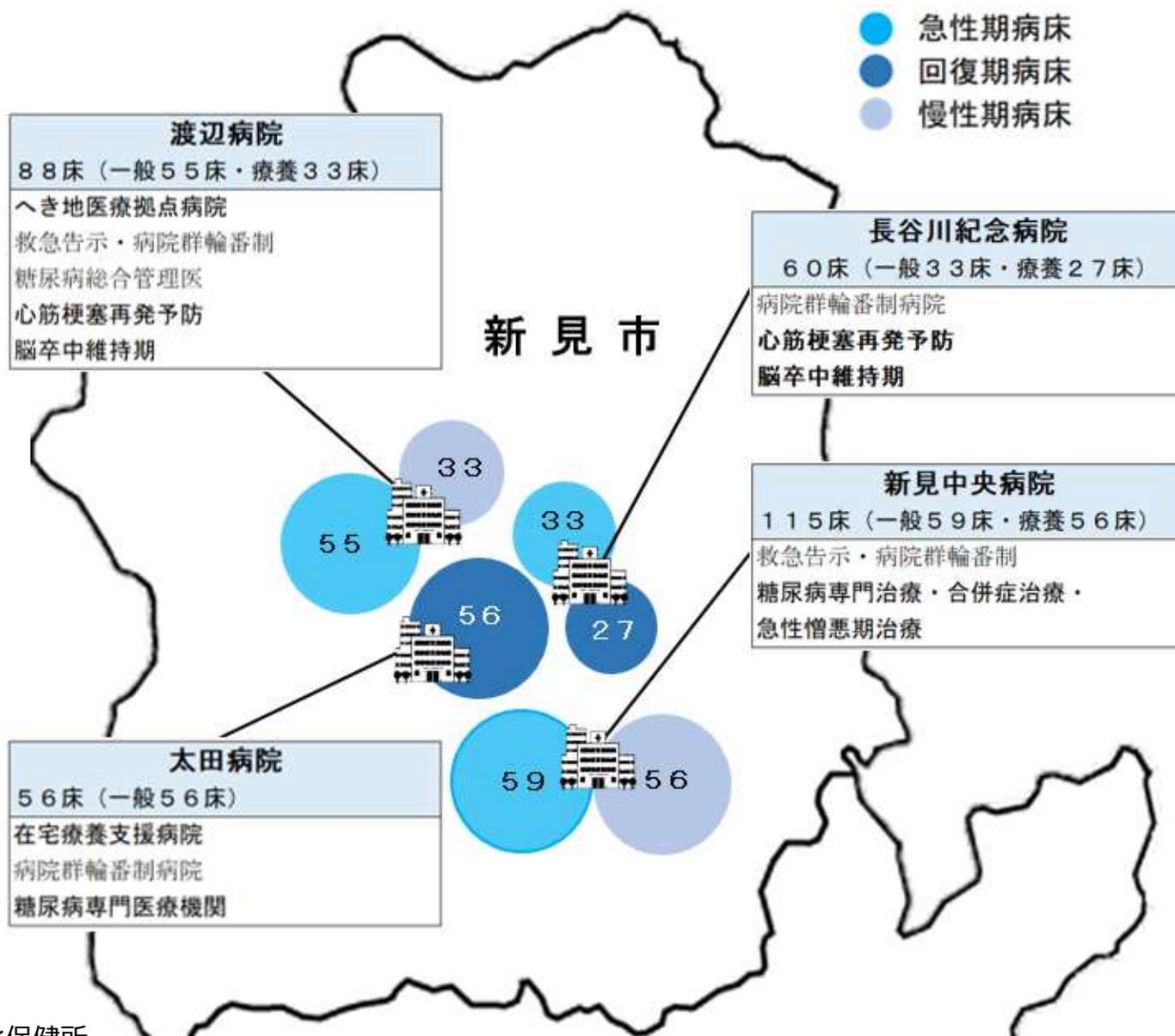
資料：厚生労働省「令和2(2020)年医療施設調査」

(注) 管内に診療科目を有するもののみ抜粋して掲載。

(15) 圏域内の病院機能と分布 ① 高梁市 (令和5(2023)年6月1日現在)



(15) 圏域内の病院機能と分布 ②新見市 (令和5(2023)年6月1日現在)



資料：備北保健所

(16)保健医療従事者 ①医師、歯科医師、薬剤師

医師、歯科医師、薬剤師数(登録者数)

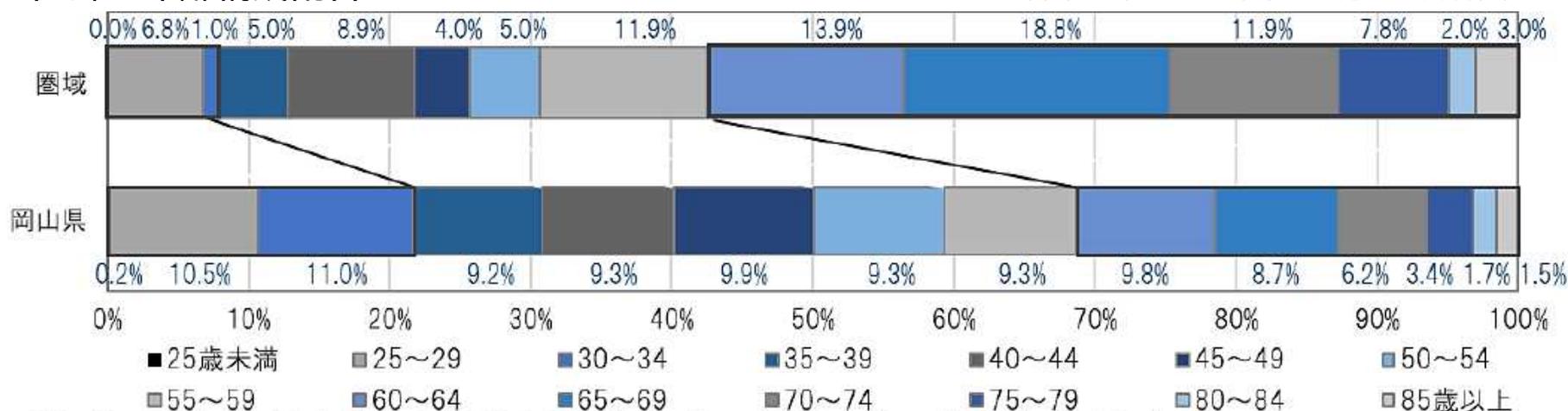
(各年12月31日現在)

区分		医師		歯科医師		薬剤師	
		人数(人)	人口10万対	人数(人)	人口10万対	人数(人)	人口10万対
圏域	平成26(2014)年	99	152.7	37	57.1	105	162.0
	令和2(2020)年	101	177.6	35	61.5	99	174.0
岡山県	平成26(2014)年	5,760	299.4	1,715	89.1	3,937	204.6
	令和2(2020)年	6,290	334.2	1,807	96.0	4,281	227.6

資料：厚生労働省「平成26(2014)年 医師・歯科医師・薬剤師調査」、「令和2(2020)年 医師・歯科医師・薬剤師統計」、岡山県統計分析課「岡山県毎月流動人口調査」

医師の年齢構成割合

(令和2(2020)年12月31日現在)



資料：厚生労働省「令和2(2020)年 医師・歯科医師・薬剤師統計」

(16)保健医療従事者 ②看護師・助産師・保健師・准看護師

保健師、助産師、看護師、准看護師数

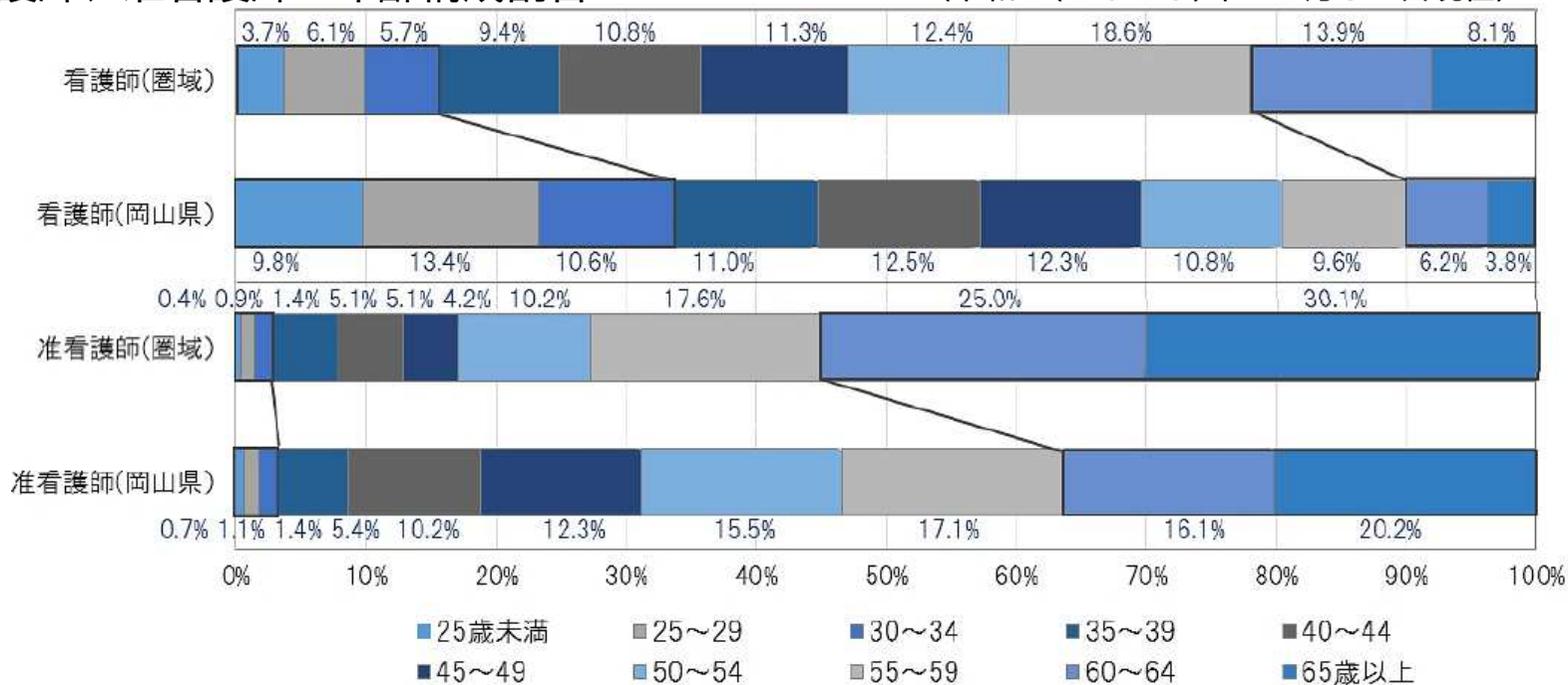
(各年12月31日現在)

圏域	年	保健師		助産師		看護師		准看護師	
		人数(人)	人口10万対	人数(人)	人口10万対	人数(人)	人口10万対	人数(人)	人口10万対
圏域	平成 28(2016)年	69	111.6	10	16.2	574	928.5	264	427.0
	令和 2(2020)年	77	135.4	11	19.3	619	1,088.2	216	379.7
岡山県	平成 28(2016)年	974	50.9	517	27.0	22,563	1,178.0	4,828	252.1
	令和 2(2020)年	1,069	56.8	553	29.4	24,240	1,287.7	4,151	220.5

資料：厚生労働省「衛生行政報告例」、岡山県統計分析課「岡山県毎月流動人口調査」

看護師、准看護師の年齢構成割合

(令和2(2020)年12月31日現在)



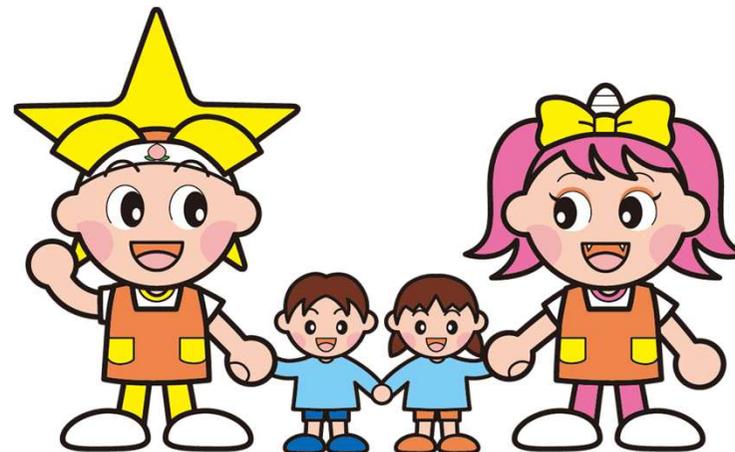
資料：令和2(2020)年保健師助産師看護師法第33条の規定による看護職員業務従事者届

令和5年度備北保健所の重点施策

基本方針

「第3次晴れの国おかやま生き生きプラン」及び「第2期おかやま創生総合戦略」に基づき、県政の基本目標である全ての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」の実現に向け、喫緊の課題である人口減少問題を克服し、本県の持続的な発展に向けた確実な道筋を示すため、市町をはじめとする様々な主体と連携し、安心して暮らせる豊かな備中地域を目指して、保健、医療、福祉に関わる取組の一層の推進を図っていく。

以上の基本方針に沿って、令和5年度の備北保健所の重点施策を次のとおりとする。



令和5年度備北保健所の重点施策

1 地域における医療提供体制の整備
(地域包括ケアシステムの推進)

2 心と体の健康づくりの推進
(障害のある人に対する支援)

3 子ども・子育て支援の充実強化
(切れ目のない母子保健の推進)

4 生活衛生及び医薬安全対策の推進等

1 地域における医療提供体制の整備 (地域包括ケアシステムの推進)

第9次岡山県保健医療計画（高梁・新見圏域保健医療計画）の策定

総合的な体制の整備



保健医療対策協議会 及び サブワーキング

地域医療構想の推進

医療機能の分化と連携の促進

過不足のない医療提供体制の構築



地域医療構想調整会議 及び サブワーキング

災害・救急医療体制の強化

関係機関相互の密接な連携

情報共有体制の強化



救急医療体制推進協議会・広域災害救急医療情報システム

地域医療介護連携の推進

- ・新見市在宅医療介護連携推進協議会
- ・新見地域医療ネットワーク（実務者会議）
- ・在宅医療システム研究会（医師会）



- ・高梁市在宅医療介護連携推進協議会
- ・実務者部会
- ・高梁かngoねっと（高梁医師会）

2 心と体の健康づくりの推進 (障害のある人に対する支援)

体の健康づくり

たばこからの健康
影響普及講座



健康づくりボラン
ティアの組織育成

生活習慣病の予防・
重症化予防の推進

- ・がん対策の
推進
- ・糖尿病重症化
予防対策
- ・給食施設管理
者・従事者研
修会の開催



心の健康づくり (精神障害者への対策)

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築

地域移行・
地域定着支援



地域移行支援連絡会議

ピアサポート支援

ひきこもり対策

自殺予防対策

感染症対策の推進

性感染症対策

新型コロナ感染症への対応

結核対策



新興感染症対策



難病対策の推進

特定医療費

災害時 (要配慮者) の支援

医療福祉相談会

難病患者・家族の集い



3 子ども・子育て支援の充実強化 (切れ目のない母子保健の推進)

切れ目のない母子保健の推進

若い世代への正しい知識の普及啓発



未来のパパ&ママ講座

不妊治療の助成

母子保健評価事業

関係機関・団体相互の連携強化

子どもの健全な発育発達のための 体制づくり



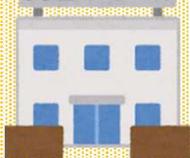
周産期医療に係る
情報交換会

専門相談の実施

子ども・子育て支援 ・体制整備



児童相談所



児童虐待防止

医療的ケア児への支援

困難を抱えた子どもや家庭への支援



4 生活衛生及び医薬安全対策の推進等

食の安全・安心の推進



食品関係施設への監視や
収去検査の実施



衛生教育

生活衛生対策の推進

理・美容所、クリーニング所、
公衆浴場における衛生管理

レジオネラ対策の実施

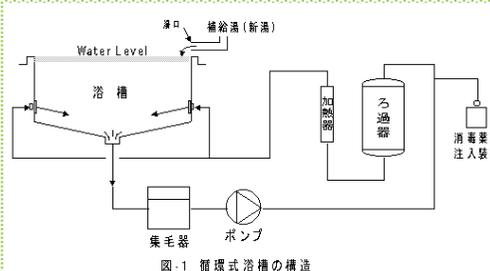


図-1 循環式浴槽の構造

入浴施設における浴槽水の
水質検査

医薬品等の安全確保 対策の推進

薬物乱用キャンペーンの実施



1 地域における医療提供体制の整備 (地域包括ケアシステムの推進)

- (1) 第9次岡山県保健医療計画(高梁・新見圏域保健医療計画)の策定
- (2) 地域医療構想の推進
- (3) 災害・救急医療体制の強化
- (4) 地域医療介護連携の推進

(1) 第9次岡山県保健医療計画(高梁・新見圏域保健医療計画)の策定

■岡山県保健医療計画

- ・ 医療法第30条の4第1項に基づき、都道府県が策定する医療計画で、現在、令和6(2024)年度から令和11(2029)年度までの第9次岡山県保健医療計画を策定中である。
- ・ 県民の高い健康水準の確保を目指し、少子化や高齢化に対応した長期的、包括的な保健医療体制の整備を推進するための基本指針となる計画で、県の保健医療行政の基本となる。
- ・ 市町村においては、保健医療行政の計画的な推進のための指針となることを期待するものである。
- ・ この県保健医療計画の中に、高梁・新見保健医療圏に関する「**地域保健医療計画**」を記載する。

■第9次高梁・新見圏域保健医療計画（地域保健医療計画）

- ・岡山県保健医療計画及び医療法に基づき、高梁・新見保健医療圏内における**総合的な保健医療体制の整備を図るため、第9次高梁・新見圏域保健医療計画を策定**する。
- ・この計画は、令和6(2024)年度から令和11(2029)年度までの6年間の計画であり、第9次岡山県保健医療計画と並行し、今年度策定する予定である。
- ・地域保健医療計画は、二次医療圏ごとの地域医療連携体制の構築を中心に、地域の保健医療に係る現状分析と地域の特性や実情に応じた施策の方向性を記載する。
- ・当圏域においては、**高梁・新見圏域保健医療対策協議会**での協議のほか、**協議会にサブワーキングを設け、具体的な議論**を行った。

【実施状況】

ア 高梁・新見圏域保健医療対策協議会

開催日：第1回 令和5年7月6日、第2回 令和5年9月28日

内容：
・第9次保健医療計画の概要とスケジュール
・高梁・新見圏域における現状と課題（重点課題）
・サブワーキングの設置
・地域保健医療計画の具体的な内容や施策の方向性

出席者：39人

医師会・病院協会・歯科医師会・薬剤師会・看護協会・住民・市代表者

イ 高梁・新見圏域保健医療対策協議会サブワーキング（重点項目について協議）

・ へき地及び在宅医療に係るサブワーキング

開催日：令和5年8月22日（高梁エリア）

令和5年9月20日（新見エリア）

・ 心筋梗塞及び救急医療に係るサブワーキング

開催日：令和5年8月25日（高梁エリア）

・ 周産期医療に係るサブワーキング

開催日：令和5年8月28日（高梁・新見エリア）



(2) 地域医療構想の推進

■地域医療構想

【目的】

- ・さらなる今後の人口減少・高齢化に伴う医療ニーズの質・量の変化や労働力人口の減少を見据え、質の高い医療を効率的に提供できる体制を構築。
- ・医療機関の機能分化・連携を**地域医療構想調整会議**で推進。

【内容】

① 2025年の医療需要と病床の必要量

- ・高度急性期・急性期・回復期・慢性期の4機能ごとに医療需要と病床の必要量を推計
- ・在宅医療等の医療需要を推計
- ・都道府県内の構想区域（**二次医療圏が基本**）単位で推計

（二次医療圏）

一般の入院に係る医療を提供することが相当である単位として設定。

その際、以下の社会的条件を考慮。

- ・地理的条件等の自然的条件
- ・日常生活の需要の充足状況
- ・交通事情等

⇒ **高梁・新見保健医療圏**

② 議論する内容（地域医療構想策定ガイドラインより抜粋）

- ・地域の病院・有床診療所が担うべき病床機能に関する協議
- ・病床機能報告制度による情報等の共有
- ・都道府県計画に盛り込む事業に関する協議
- ・その他の地域医療構想の達成の推進に関する協議

保健医療圏域ごとの医療需要の推計や医療提供状況を元に、病院が今後力を入れていく疾病や治療・患者数を検討し、今後病院が力を入れていく方向性を共有しながら地域医療について検討した。

【実施状況】

ア 高梁・新見地域医療構想調整会議

開催日：第1回 令和5年7月6日、第2回 令和5年9月28日

内容：
・オープンデータを用いた医療需要と供給（実績値）の可視化
・高梁、新見エリアのサブワーキングの実施及び結果報告
・各病院における今後の方針の提示

出席者：44人

医師会・病院協会・歯科医師会・薬剤師会・
看護協会・介護関係者・住民・市代表者



イ 高梁・新見地域医療構想調整会議に係るサブワーキング

開催日：令和5年8月8日（高梁エリア）

令和5年8月17日（新見エリア）

NDBオープンデータを分析・可視化し、活発な協議をしていただきました。

(3) 災害・救急医療体制の強化

圏域における関係機関相互の緊密な連携を通じて、救急医療体制の整備推進を図る。

【実施状況】

高梁・新見圏域救急医療体制推進協議会

開催日：令和5年8月3日

内容：
・令和4年度事業報告、令和5年度事業計画
・広域災害救急医療情報システム（EMIS）の入力について
・救急搬送等の現状について（高梁・新見消防本部）

出席者：15人

医師会、消防本部、警察署、病院協会、
市代表者



広域災害情報システムの基本情報入力について共有しました。

救急の日啓発グッズの配布について了承を得ました。

救急搬送の現状について共有しました。

メディカルコントロール協議会における決定事項の周知等について共有しました。

(4) 地域医療介護連携の推進

要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを送ることができるよう、市や医師会等と連携して医療介護を担う多職種・多機関の連携会議に保健所も参画している。

情報共有の方法、連携の課題、研修や取組について多職種で協議しています。

	多職種連携体制	主な取り組み
高梁市	高梁市在宅医療・介護連携推進協議会	地域医療・介護資源把握、課題の抽出 対応策検討、切れ目ない在宅医療提供体制の構築 医療介護関係者の情報共有・相談支援 関係者研修、地域への啓発、広域連携
	実務者部会	医療・介護の課題抽出、協議会の課題を具体化 研修会の企画運営
	高梁かんごねっと（高梁医師会）	看看連携体制の確立、人材確保と育成 その他在宅医療・介護連携に必要な事項
新見市	新見市在宅医療介護連携推進協議会	医療介護連携事業の推進における方針を協議
	新見地域医療ネットワーク（実務者会議）	課題の抽出と対応策検討 切れ目のない連携体制の構築 地域住民への啓発
	在宅医療支援システム研究会（医師会）	医療介護資源の把握、医療介護に関する相談支援 情報共有、知識習得研修等支援者の支援

2 心と体の健康づくりの推進 (障害のある人に対する支援)

- (1) 体の健康づくり
- (2) 心の健康づくり (精神障害者への対策)
- (3) 感染症対策の推進
- (4) 難病対策の推進

(1) 体の健康づくり

ア たばこからの健康影響普及講座

- ・若者からのたばこ対策として、小学生・中学生・高校生を対象に、専門的知識を有する講師（薬剤師等）を派遣し出前講座を開催した。
- ・たばこの害や喫煙防止について知識の普及を図った。

実施校(令和4年度実績)

備北保健所	小学校2校 44人	高等学校1校 130人
新見支所	小学校4校 61人	



小学校での様子



高等学校での様子

イ 生活習慣病の予防と重症化予防の推進

①がん対策の推進

- ・ 愛育委員会と連携したがん検診の受診促進
- ・ がん受診率・精密検査率等精度管理と対策について市と協議
- ・ がん医療連携推進病院や医師会との研修会への参加

②糖尿病重症化予防対策等

各市データヘルス計画・健康増進計画に基づき以下の事業が連動して取組めるように市関係課・医師会・糖尿病学会担当医・岡山大学病院関係者と相談しながら推進

【令和4年度実績】

- | | | |
|-----------------|-------|----|
| ・ 保健所国保ミーティング事業 | 備北保健所 | 1回 |
| | 新見支所 | 4回 |
| ・ 糖尿病予防戦略事業 | 備北保健所 | 4回 |
| | 新見支所 | 3回 |

③ 給食施設管理者・従事者研修会の開催

安全に衛生的に給食が提供できるよう、健康づくりに寄与できるよう研修会を実施



【令和4年度実績】

- | | |
|-------|----|
| 備北保健所 | 2回 |
| 新見支所 | 1回 |

ウ 健康づくりボランティアの組織育成

- ・がん検診受診勧奨、生活習慣病予防、食育の推進、子育て支援等、生涯にわたる健康づくりの推進を行う愛育委員、栄養委員と地域活動を協働で実施。

委員数（令和5年4月1日現在）

単位：人

	備北保健所	新見支所	計
愛育委員	636	523	1,159
栄養委員	128	318	446



健康づくり普及事業



愛育委員、栄養委員リーダー研修会



大学でのがん検診受診勧奨啓発活動



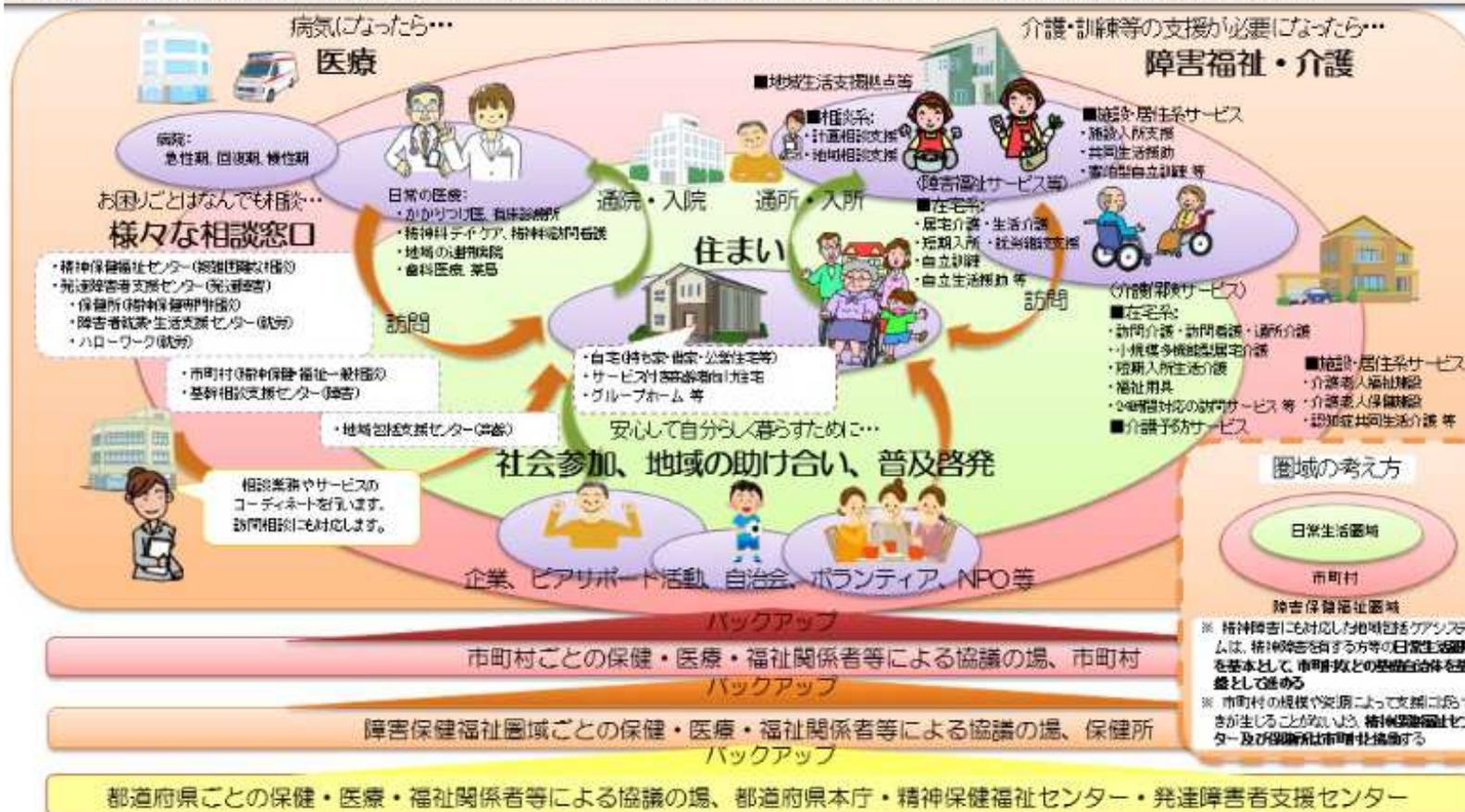
がん検診受診勧奨街頭活動

(2) 心の健康づくり（精神障害者対策）

ア 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築（イメージ）

- 精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、医療・障害福祉・介護、住まい、社会参加（就労など）、地域の助け合い普及啓発（教育など）が包括的に確保された精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築を目指す必要があり、同システムは地域共生社会の実現に向けていく上では欠かせないものである。
- このような精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築にあたっては、計画的に地域の基盤を整備するとともに、市町村や障害福祉・介護事業者が、精神障害の有無や程度によらず地域生活に関する相談に対応できるように、市町村ごとの保健・医療・福祉関係者等による協議の場を通じて、精神科医療機関、そのの医療機関、地域援助事業者、当事者・ピアサポーター、家族、居住支援関係者などの重層的な連携による支援体制を構築していくことが必要。



イ 精神障害者地域移行・地域定着支援事業

精神科病院等に入院する精神障害者の地域移行・地域定着を促進させるための支援体制を整備する。

①備北地域の地域移行支援連絡会議

開催日：第1回 令和5年8月21日、第2回（時期未定）

内容：精神科病院への1年以上の長期入院をしている方の地域生活への移行を推進し、地域で安全・安心に暮らし続けるための支援体制整備について検討する。

参加機関：さきがけホスピタル、高梁市、新見市、高梁市障害者総合相談センター、新見市障害者地域活動支援センターほほえみ広場にいみ、備北保健所・新見支所

②備北保健所管内保健従事者研修会(精神保健福祉活動)

開催回数：3回（うち1回は開催予定）

内容：講話、事例検討、座談会等

参加者：高梁市健康づくり課、福祉課、地域包括支援センター、備北保健所等

高梁市・新見市各エリアからさきがけホスピタル各病棟入院者の中で地域移行に向けて具体的事例の検討や支援が始まっています。



地域移行支援連絡会議の様子

(2) 心の健康づくり

地域住民へ精神保健福祉の知識を普及啓発することで心の健康保持増進を図るとともに、精神障害者への偏見を解消し地域住民の理解と関心を深める。

ア ピアサポート支援事業

開催日：令和5年6月9日

内容：ピアサポーターの交流、地域での活動計画協議

参加者：新見地域ピアサポーター3名

新見市健康医療課、備北保健所新見支所

イ ひきこもり対策事業

①予防支援事業

- ・ひきこもりサポーターの派遣（新見）

ひきこもりサポーターが、保健師等の助言を受けながら相談や訪問を行う。

令和5年4月～9月実績 実4名 延42名

- ・高梁市ひきこもり支援施策検討会への参画 3回

②思春期相談

備北保健所6回 新見支所5回（令和4年度）

ウ 自殺予防対策

- ・ゲートキーパー養成講座の開催 高梁市 1回
- ・ゲートキーパー養成講座受講者への啓発グッズを高校生に作成してもらうための事前研修会の開催

(3) 感染症対策の推進

ア 感染症発生時の対応

- ・医療機関、消防等と連携し、対応している。
- ・社会福祉施設等の集団発生への対応として実地指導等を行っている。

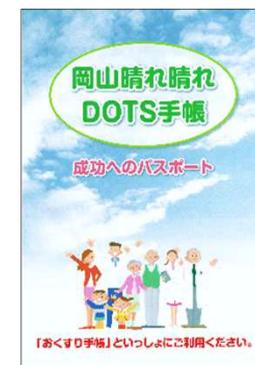
イ 性感染症対策

令和5年9月末現在（ ）は令和4年度実績

	備北保健所	新見支所
エイズ等出前講座	4校実施予定（4校 78人）	4校実施予定（2校 63人）
世界エイズデーキャンペーン	11月28日予定（11月29日実施）	予定なし（実績なし）
電話・来所相談	5件（8件）	2件（8件）
HIV検査	2件（5件）	2件（4件）
性感染症検査	2件（6件）	2件（5件）
肝炎ウイルス検査	2件（6件）	1件（1件）

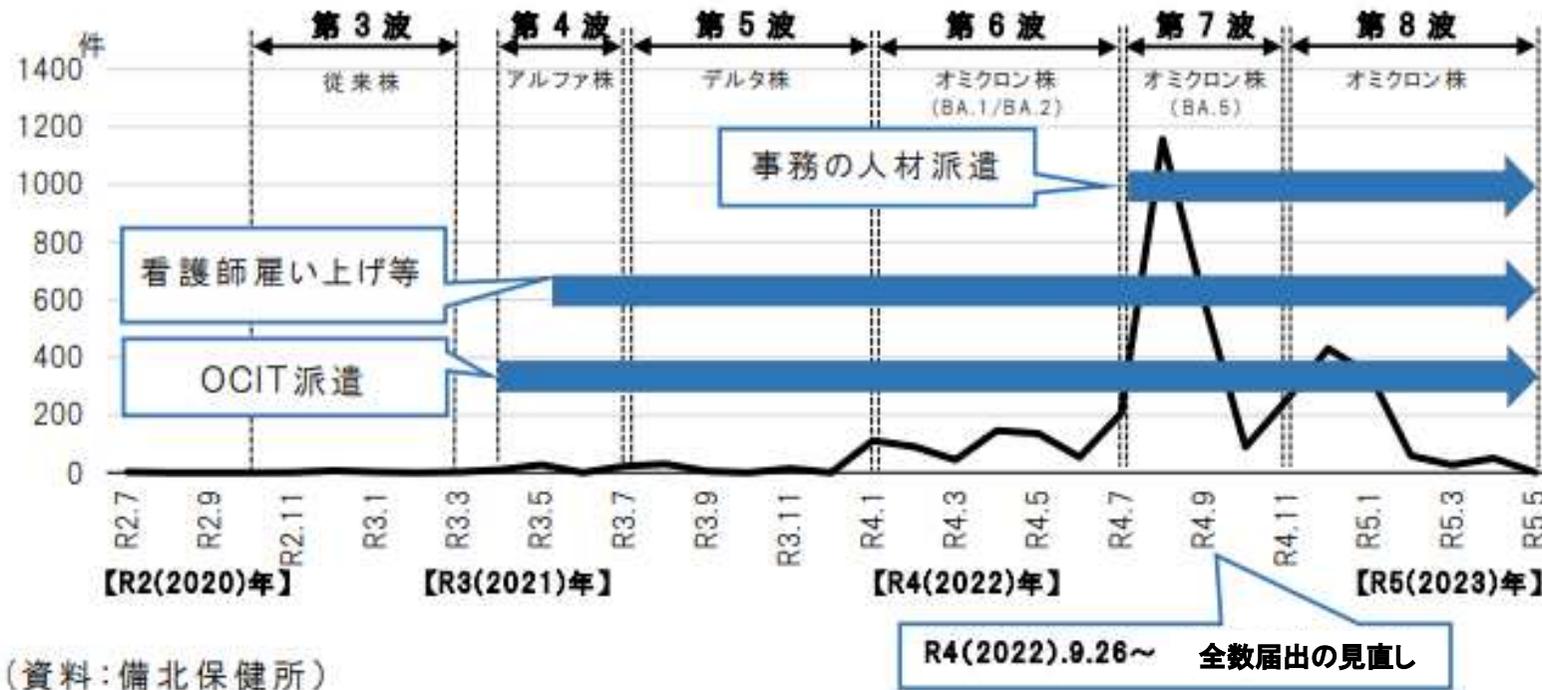
ウ 結核対策（令和4年）

- ・人口10万対の結核登録率は全国は8.2（前年9.2）、岡山県は7.9（前年9.8）、備北保健所は18.4（前年12.5）となっている。
- ・10名（本所6名、新見支所4名）の新規登録患者が発生。
- ・岡山晴れ晴れDOTS手帳の活用。保健所では、結核患者が最後まで正しく服薬できるよう、医療機関、薬局等が連携し結核患者を支援している。



エ 新型コロナウイルス感染症への対応

① 患者発生状況



○岡山県クラスター対策班 (OCIT)

医療機関や福祉施設において新型コロナウイルス感染症が集団発生したときに、感染対策専門チーム・疫学対策チームが現地でトリアージや研修を行った。

②患者発生届出数（令和5年度は5月7日まで）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
圏域合計（件数）	685	5,969	67

③療養先別人数（令和3年4月1日～令和5年5月7日）

	自宅療養	宿泊療養	入院治療
圏域合計（件数）	5,833	236	673

④電話相談・受診相談センター（件数）

	備北保健所	新見支所	合計
令和4年度	755	654	1,409

⑤令和4年度クラスター対応状況（件数）

	保育・幼稚園	学校・学童	飲食店	会社・団体組織	医療機関	高齢者施設	社会福祉施設	その他
備北保健所	0	3	1	4	11	22	3	2
新見支所	1	6	0	1	8	10	1	1

才 新興感染症対策（健康危機管理）

- 新型コロナウイルス感染症対策の対応を生かし、感染症の流行予測により早めに、発熱外来や入院医療機関の病床確保を行う。（岡山県が郡市医師会と協定を締結）
- 新型コロナウイルス感染症の入院医療機関は7病院17床であったが、現在は、すべての病院での受入が行われている。
- 新型インフルエンザ感染症については2病院2床である。
- 高齢者施設でのクラスターを防ぐため、備北保健所では高齢者施設への感染症研修会を行っている。

【令和5年度実施状況】

備北保健所 11カ所
新見支所 1カ所（予定）



(4) 難病対策の推進

ア 難病患者の療養支援

① 特定医療費

難病のうち、338の特定疾患、788の小児慢性特定疾病（令和5年3月31日時点）に対して、医療費の公費負担制度があり、医療費等の自己負担の軽減を行っている。

	備北保健所	新見支所
特定医療費（指定難病）受給者数	288人	263人
小児慢性特定疾病医療受給者数	9人	19人

② 医療福祉相談会

療養生活上の不安が緩和され、療養生活の質が向上されるよう専門医等により個別相談を開催している。

開催日	令和4年11月15日	令和5年10月17日
参加者	4人	10人
内容	医師、理学療法士、社会福祉士等による相談を実施。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスの利用回数の調整を行い家族の介護負担が軽減した ・疾患の進行に伴って出現する症状について知ること、主治医に相談するタイミングが分かり、薬の調整の相談がしやすくなった。 	

③ 難病患者・家族の集い

在宅難病患者・家族のQOL向上及び交流を目的に患者・家族・管内関係者等による集いを開催している。

開催日	令和5年3月1日
参加者	患者・家族 16人
内容	講演会・座談会

イ 災害時（要配慮者）の支援

令和4年度実績

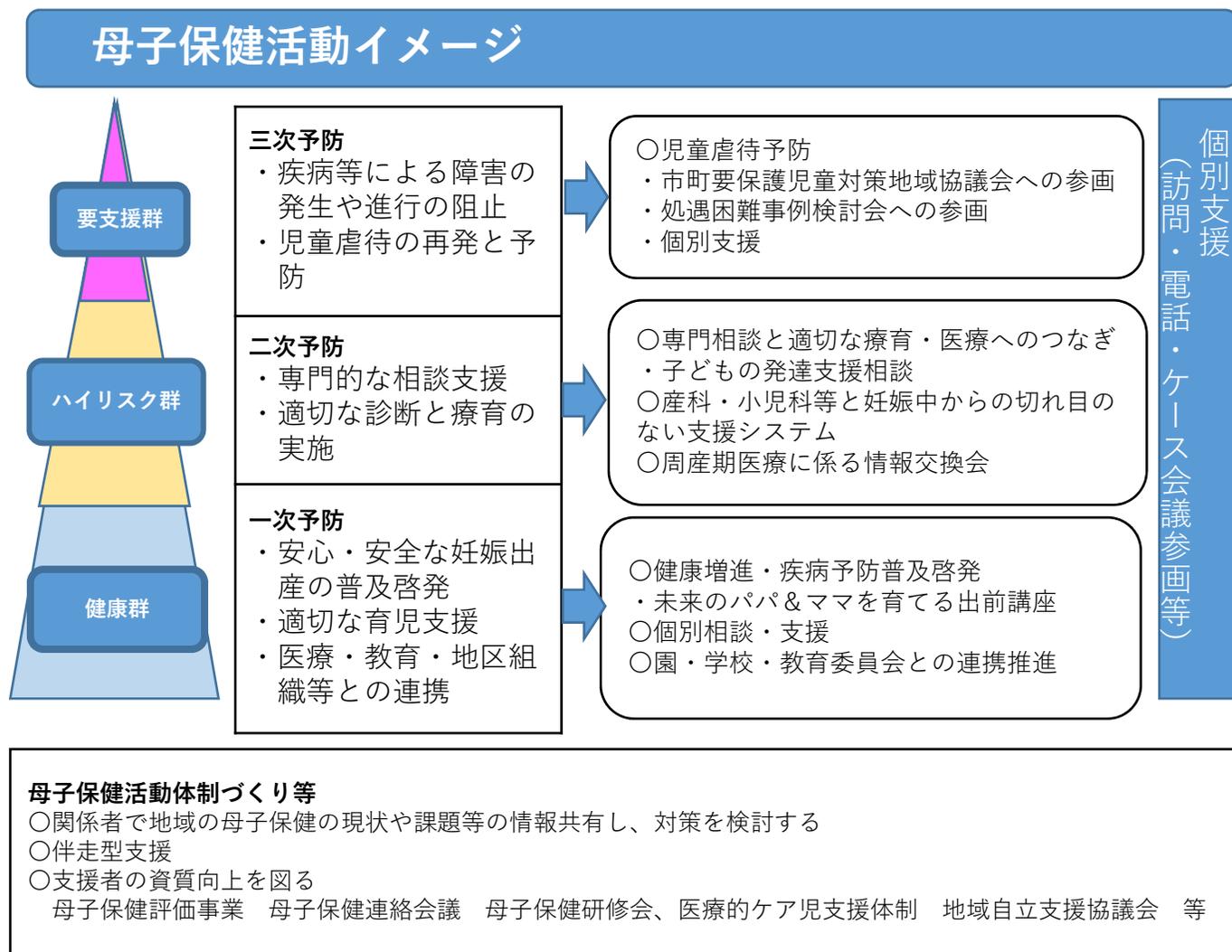
	備北保健所	新見支所	
面接	524件	63件	ニーズ・必要性の把握
家庭訪問	12件	46件	本人・家族の状況把握・支援の検討
個別支援計画	15件	14件	リスト・支援計画の作成
連絡会議	1回	1回	情報共有

- ・各市では、要支援者に対し個別避難計画を策定している。
- ・保健所では、災害時における難病患者等行動支援マニュアルに基づき医療機器を利用している重度の難病患者を中心に支援リストの作成や支援計画の作成を関係者と行っている。

3 子ども・子育て支援の充実強化 (切れ目のない母子保健の推進)

- (1) 切れ目のない母子保健の推進
- (2) 子どもの健全な発育・発達のための体制づくり
- (3) 困難を抱える子どもや家庭への支援

(1) 切れ目のない母子保健の推進



ア 未来のパパ&ママを育てる出前講座

- ・中高生を対象に、妊孕性をはじめ、妊娠・出産に関する正しい知識を普及する。

■ 令和4年度 実施校・人数

備北保健所	新見支所
2校実施 (453人)	3校実施 (378人)



イ 不妊治療の助成

令和4年4月1日から保険適用となり、経過措置期間である令和5年5月31日に事業を終了しました。

備北保健所 3件 新見支所 4件（令和4年度実績）

ウ 母子保健評価事業等

県内市町村データを用いて各市の母子保健の取組状況を評価。妊娠期から出産後もすべての子どもがすこやかに育つため母子保健の取組を検討した。

母子保健連絡会議 備北保健所2回 新見支所2回（令和4年度実績）

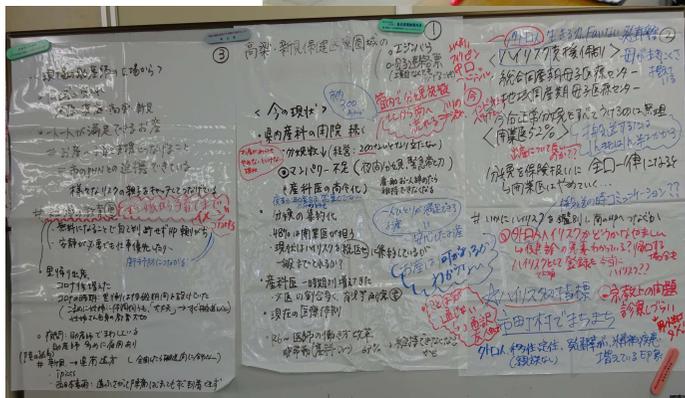
Ⅱ 産科・小児科・精神科医療機関等との連携を深めるための研修会・連絡会

- ①備中県民局管内での産科・小児科・精神科と連携した研修会への参画 1回
- ②高梁版ネウボラ連絡会、新見市産科との連絡会議への参画
- ③高梁・新見保健医療圏域の周産期医療に係る情報交換会

開催日：令和5年8月28日

参加者：産科医療機関・市・消防本部・県・保健所

目的：高梁・新見保健医療圏域の妊産婦と家族が安心安全に出産育児ができるよう、関係機関が連携した取組を推進する。



- ・医療的・社会的ハイリスク妊婦を早めに周産期母子医療センターや地域の資源につないで継続支援しよう。
- ・外国人妊婦さんのサポート体制として広域で通訳できる仕組みを。
- ・産後ケア事業の利用者が増えるとよいな。
- ・思春期～妊娠～子育てまでイメージがつながるよう妊婦や家族教育が必要。
- ・妊婦の救急搬送のシステムとして、高梁市ママ・サポート119は有用。
- ・限られた資源の中で各機関が工夫し連携して1人1人を大切に支援している。

(2) 子どもの健全な発育発達のための体制づくり

子どもの心と体の健やかな発達支援や児童虐待の発生予防など市の母子保健事業への支援や支援体制づくりを推進した。

子どもの発達支援相談（子どもの心とからだの総合相談）

発達の遅れや障害の疑い等がある児を対象に、小児科医、臨床心理士、保健師等による相談・指導を行うことにより、子どもの適切な発育を促すとともに育児の負担等により生じる児童虐待を未然に防ぐ。

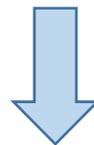
■ 令和4年度 相談件数

	備北保健所	新見支所
開催回数	11	6
相談者数（実）	37(37)	23 (23)

■ 令和4年度 相談内容

- ・ 言葉の遅れ
- ・ 落ち着きがない・多動
- ・ こだわりがある
- ・ 切りかえが苦手
- ・ 就学に向けた準備 など

備北保健所・
新見支所



市、医療、療育機関、保育・教育機関等が連携した支援



(3) 困難を抱えた子どもや家庭への支援

ア 児童虐待防止 地域支援システム構築に向けた連携会議への参画

- ① 市・児童相談所・所属機関と連携した家庭訪問・相談支援
- ② 市要保護児童対策地域協議会 代表者会議への参画
実務者会議への参画
ケース会議への参画
備中県民局管内要保護児童対策地域協議会連絡会議及び
岡山県子ども虐待防止専門本部備中地域支部全体会議への参画
- ③ 市町村要保護児童対策地域協議会支援事業への参画
令和5年度は 高梁市で実施中

イ 医療的ケア児・小児慢性特定疾病・低出生体重児への支援

- ①医療的ケア児 高梁市4人 新見市4人（令和4年度末現在）
（胃ろうや経管栄養などの医療的ケアが日常的に必要な児）
- ②小児慢性特定疾病申請者数 28人（令和4年度末現在）
（内分泌疾患9人 悪性新生物5人 神経・筋疾患5人等）
- ③低出生体重児（2,500g未満で出生）出生数（令和3年）21人

福祉型児童発達支援センター、児童発達支援事業所、訪問看護ステーション、主治医、市内医療機関と連携しながら小児リハビリや医療を受けられるよう支援したり、こども園等と連携し子どもの健やかな成長発達と保護者の支援を行っている。



4 生活衛生及び医薬安全対策の推進等

- (1) 食の安全・安心の推進
- (2) 生活衛生対策の推進
- (3) 医薬品等の安全確保対策の推進

(1) 食の安全・安心の推進

「岡山県食品衛生監視指導計画」に基づき、

- (1) 監視指導 (2) 試験検査 (3) HACCP (ハサップ) の推進
 (4) 食の安全相談窓口への対応 (5) 衛生教育

◆令和4年度実績

(1)監視指導	施設数	監視件数
許可施設	874	456
届出施設	593	148

(2)試験検査	実施件数	内容
収去検査	193	食品添加物 残留農薬 等

(4)相談件数	284
(5)衛生講習会	15回 (421名 受講)



●食中毒発生状況
0件

(2) 生活衛生対策の推進

(1) 理・美容所、クリーニング所、公衆浴場等における衛生管理の徹底

(2) 入浴施設におけるレジオネラ症発生防止対策

◆令和4年度実績

監視指導	理容所	美容所	クリーニング所	旅館	公衆浴場
施設数	88	129	30	57	10
監視件数	32	39	13	23	6

レジオネラ症発生防止対策	実施件数
浴槽水の水質検査	15

日本における重要な感染源：入浴施設、循環式浴槽等
 (画像：循環式浴槽におけるレジオネラ症防止対策マニュアル 厚生労働省より)

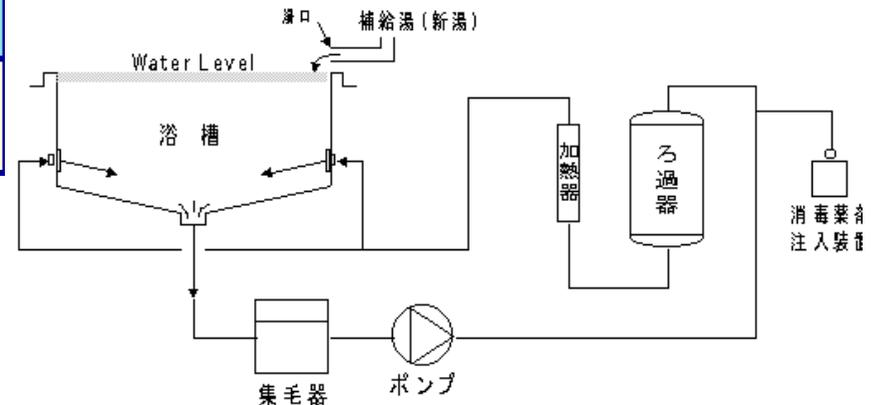


図-1 循環式浴槽の構造

(3) 医薬品等の安全確保対策の推進

(1) 薬局、毒物劇物販売業等の監視指導

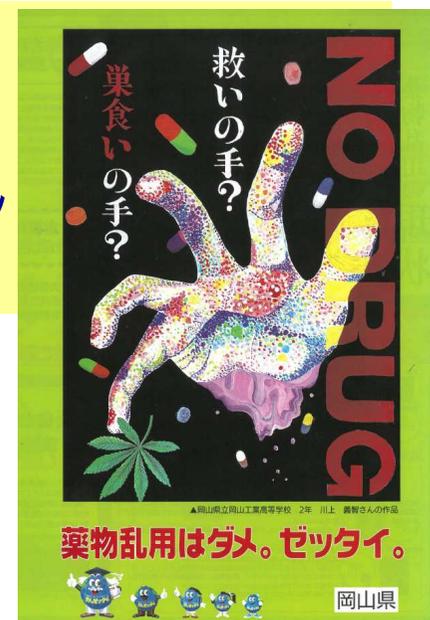
(2) 薬物乱用防止対策（普及啓発）

- ・ 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動キャンペーン
- ・ 薬物乱用防止教室

◆令和4年度実績

監視指導		施設数	監視件数
医薬品 関係	薬局	21	15
	店舗販売業等	17	16
毒物劇物販売業		60	42

薬物乱用防止教室	16回 (1350名受講)
----------	------------------



薬物乱用防止キャンペーン



◆令和4年度実績

地区	配布場所	配布資料
高梁	高梁高校、高梁城南高校、高梁日新高校	9 3 0
新見	岡山県共生高校、新見高校（北校地及び南校地）	7 5 0